

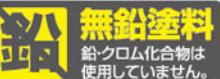


油性スーパーコート

高性能シリコンアクリル樹脂塗料

超多用途

屋内外の
木・鉄部
サイディング
モルタル
コンクリート壁・かわら
トタン・プラスチック(一部を除く)など



注意書きをよく読んで
から使用して下さい

超耐久
2倍長もち

光沢保持率当社比

- アクリル架橋システム
- 紫外線劣化防止剤配合(HALS)
- 自動車用高耐候性二酸化チタン使用(白系塗料)

酸性雨・排気ガス
塩害に強い

1.6L

標準塗り面積

一般色(1回塗り)
13~18m²
タタミ8~11枚分

メタリック色(2回塗り)
7~9m²
タタミ4~5.5枚分

乾燥時間

夏期/1~2時間
冬期/3~5時間

塗り重ね時間の目安

夏期/1日以上
冬期/2日以上

●この容器は、うすめ液を加えてかきませられるよう、多少大きめにつくっています。中身の塗料は正確な量目はいっていません。表示してある色、ツヤおよび容器の中の塗料の色は、乾いてからの塗料の色と、多少異なることがあります。

- シリコンアクリル樹脂のアクリル橋架システム及び紫外線劣化防止剤(HALS)の相乗効果により、汚れにくく、耐久性が格段に優れた高性能塗料です。
- モルタルやコンクリート壁などアルカリ面にも塗装できます。
- 白系塗料には自動車用にも使用されている高耐候性二酸化チタンを使用しています。
- 酸性雨や酸性雪・排気ガス・塩害に強い塗料です。
- サビドメ剤を配合していますので、サビの発生を防ぎます。
- 1回塗りで仕上がり、大変塗りやすい塗料です。(メタリック色は2回塗り)
- ツヤあり色はエナメル調の美しいツヤに、ツヤ消し色は落ち着いたツヤ消しに仕上ります。

用途

- フェンス・門扉・建材などの鉄やアルミ・ステンレス
- カラーベース・スレート瓦・セメント瓦・トタン屋根・トタンべい
- コンクリート・ブロック・各種サイディングなどの外壁やへい
- ドア・羽目板・板べい・ガーデン用品など屋内外の木部や家具・木工品などの木製品
- 台所・居間などのしきい・モルタル・コンクリート壁・板壁
- FRP・アクリル・硬質塩ビのプラスチック面

直接食品に触れる箇所や、モニエル瓦等の乾式洋瓦、いぶし瓦・釉薬瓦、絶えず水がかかり水につかるところ、いつも湿っているところ、耐熱性が必要などごろ、自動車・バイクの補修、床面、テーブルの天面、常に衣服が接するイス等には適しません。

塗装方法

- はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンダーバーなどを使用して十分に取り除きます。
- 塗る面の汚れ・油分はペイントうすめ液で拭いて、よく落とします。
- 塗料がついては困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
- 手をそえて、フタと容器の間にマイナスドライバーなどを差し込んで開け、棒などで塗料を底から十分にかき混ぜて均一にします。
- 塗料の粘度が高く塗りにくいときは、ペイントうすめ液を少し(10%以内)うすめます。
- コーナーや塗りにくいところは先にすじかいバケで塗ります。広い面積の部分はコテバケ・ローラーバケ・平バケなどを使うと、早く、楽に塗ることができます。
- マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。

用具の手入れ方法

塗料が乾かないうちに、ペイントうすめ液かハケ洗い液で洗って下さい。ハケについている塗料を新聞紙などでしきき取ってから洗えば、ペイントうすめ液は少量ですみます。

一般 色 非危険物(指定可燃物)/火気厳禁/合成樹脂エナメル塗料(A-055)
メタリック色 第2石油類/危険等級III/火気厳禁/合成樹脂エナメル塗料(A-056)

保管上の注意

- ①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたずらをしないよう注意して下さい。
- ②直射日光のあるところ、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
- ③残った塗料はしっかりとフタをして保管し、できるだけ早く使い切って下さい。

取扱い上の注意

- ④表示の用途以外には使用しないで下さい。⑤火気のあるところでは塗らないで下さい。⑥溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らないよう、また誤飲しないように注意して取扱って下さい。
- ⑦雨の降りそうな日や湿度の高い日は有機溶剤が含まれていますので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。使用している原材料の影響で塗装後しばらくの間は塗料の臭いが残ります。
- ⑧取扱い中は手袋等を着用し、皮膚に触れないようにして下さい。⑨塗料がついで支障がない服装で作業して下さい。⑩雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気のよい日に塗って下さい。結露する時期には、午後3時までに塗り終えて下さい。⑪あらかじめ立たない部分で試し塗りをして、色・乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗装して下さい。⑫うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、十分な効果が得られない場合があります。⑬塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。⑭乾燥が不十分な状態で塗り重ねると、塗膜がシワ状に浮き上がることがあります。⑮新しいコンクリートやモルタル面に塗る場合は、施工後3週間以上経てから塗って下さい。⑯高温になると塗膜がやわらかくなる傾向があります。また塗膜と塗膜・ビニール・レザー等が強い力で重なりあうと、くっつくことがあります。⑰メタリック色を吸い込みの大きい素材に塗ると、1回塗りでは表示の色と大きく異なることがあります、2回塗りして仕上げると表示の色になります。⑱容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。⑲やむをえず塗料を捨てるときは、油性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。⑲塗料を移し替える場合は金属等の溶けない容器を使用して下さい。

警告



- 引火性あり ●皮膚刺激 ●アレルギー性皮膚反応のおそれ
- 器質の障害のおそれ ●呼吸器への刺激のおそれ ●眼鏡やめまいのおそれ
- 水生生物に非常に強い毒性

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに大量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸氣、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。

株式会社 アサヒペン 大阪市鶴見区鶴見4-1-12
<http://www.asahipen.jp>

お客様相談室 06-6934-0300 | 日本製 02-1202